

【オリコンサルら 南紀白浜空港公園内ビジネス拠点 BELSで最高評価 ニアリーZEBも取得】

南紀白浜空港公園内ビジネス拠点

BELSで最高評価

ニアリーZEBも取得

オリコンサルら

オリエンタルコンサルタンツと浅川組が共同で和歌山県白浜町の南紀白浜空港展望広場（空港公園）内に整備・運営する、ビジネス拠点「Office Cloud9」が、BELS（建築物省エネルギー



性能表示制度）の最高評価である五つ星と同時にNearly ZEB（ネット・ゼロ

ロ・エネルギー・ビル）の認証を取得した。

同施設は、和歌山県の事業者公募に採択され、企業誘致とワーケーションの促進、空港利用者の利便性向上などを目的に整備、2022年10月に開業した。コワーキングスペースと賃貸オフィスで構成し、地域材である「紀州材」を活用した木造建築で、設計はオリエンタルコンサルタンツが担当。シェルターが設計協力、浅川組が施工した。

自然環境に配慮した取り組みとして、高効率の空調設備や高断熱性能の建材を採用するなど56%の省エネに加え、太陽光発電システム導入による25%の創エネを実施。施設全体で81%の1次エネルギー消費量削減を実現した。施設内で使用する電力は自家消費に加え、不足する電気も再生エネ100%となっており、施設でのCO₂排出量ゼロも実現している。